

施設カルテ

施設番号: 473

施設名: 別府市西部地区公民館

施設の概要	所在地	大字南立石2139番地の15			運営形態	直営(一部委託を含む)						
	所属課	社会教育課			年間運営日数(日)	358.00						
	利用圏域	地区			運営時間 ^{※1}	開館	09:00	閉館	22:00			
	コミュニティ区分	西部			運営人員(人) ^{※2}	正職員		任用職員	5.00			
	施設用途	市民文化系施設				その他						
	中分類	集会施設			指定管理者・委託者等							
	設置目的	实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的として設置			防災拠点施設指定	指定なし						
	設置条件	別府市公民館条例			最寄りの類似施設	施設名						
		開設年月日:S58.4.1/主な利用者:市民/用途地域:第二種住居地域/標高:106.8/駐車可能台数:37/AEDあり				距離(m)						
	施設の現況	建設費(円)			外観							
	取得価額等(円)	71,820,000										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	57,456,000										
老朽化比率	80.00%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳)											
	避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/噴火(伽藍岳)/高潮											
敷地面積(m ²)	1,374.01											
所有区分	公有											
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	西部地区公民館	鉄筋コンクリート	2		532.00	1983/03/10(築40年)	50	老朽化が進行している	○		一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	会議室	414,629	112.00	5,048						目的使用	21.60	1000/4632
	研修室	107,879	36.00	2,724						目的使用	13.80	640/4632
	講座室	134,295	48.00	2,188						目的使用	13.50	624/4632
	料理室	73,306	48.00	1,414						目的使用	8.00	369/4632

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している
 ※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 473

施設名: 別府市西部地区公民館

収入の状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	利用状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
収入	収入	施設使用料収入	699,000	1,859,910	730,109	利用者	利用者	12,944	7,210	11,374	
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0						
		負担金	0	0	0						
		その他の収入	4,000	7,120	5,660						
収入合計(円)			703,000	1,867,030	735,769	年間利用者数(人)			12,944	7,210	11,374
支出の状況	支出	直営 人に係る支出	人件費	8,571,000	8,500,000	8,500,000	収支と利用者数の推移				
		直営 施設に係る支出	光熱水費	1,075,000	1,183,490	1,234,249		<p>レジャーチャート</p> <p>建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』</p> <p>新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』</p> <p>建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』</p> <p>避難所指定について 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。</p> <p>最寄りの類似施設の有無について 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。</p>			
			工事請負費・修繕料	2,384,000	731,500	1,059,850					
			土地・建物の賃借料	0	0	0					
			土地・建物以外のリース料	0	13,476	13,650					
			施設・設備管理委託料	3,579,000	3,748,264	3,635,881					
		施設に係る_その他	0	0	0						
		直営 事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0					
			事業物件費(需用費・役務費等)	723,000	663,787	708,186					
		指定管理料	事業運営に係る_その他	603,000	374,935	313,197					
			指定管理料	0	0	0					
		支出合計(円)			16,935,000	15,215,452			15,465,013	レジャーチャート	
利用者1人あたりのコスト(円/人)			1,308	2,110	1,360	レジャーチャート			<p>老朽化状況についての判断方法</p>		
1㎡あたりのコスト(円/㎡)			31,833	28,600	29,070	レジャーチャート		<p>耐震化状況についての判断方法</p>			
稼働日あたりのコスト(円/日)			47,304	42,501	43,198	レジャーチャート		<p>バリアフリー状況についての判断方法</p>			
支出に対する収入の割合			4.15%	12.27%	4.76%	レジャーチャート		<p>避難所指定についての判断方法</p>			
減価償却費(円)			1,436,400	1,436,400	1,436,400	レジャーチャート		<p>最寄りの類似施設の判断方法</p>			
減価償却費を含む支出合計(円)			18,371,400	16,651,852	16,901,413	レジャーチャート					
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			3.83%	11.21%	4.35%	レジャーチャート					